

## 「春の交通安全街頭キャンペーン」に参加

去る4月12日（火）午前10時より、佐賀県高速道路交通安全協議会（馬渡雅敏会長）主催の標記キャンペーンが長崎自動車道下り線・金立サービスエリアにおいて開催され、佐賀県警察本部高速道路交通警察隊、西日本高速道路㈱九州支社佐賀高速道路事務所及び関係諸団体が参加し、佐賀県トラック協会からは青年部会員18名が参加した。

本キャンペーンは4月6日（水）から15日（金）までの10日間展開された「春の全国交通安全運動」に合わせて実施されたもので、当日は天候にも恵まれ、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、高速道路の利用者に交通安全グッズやリーフレットを配布、また、県警高速隊から電光掲示板搭載の特殊トラック車両やパトカーが展示され、サービスエリア利用者に対し、運動期間中の交通事故防止と安全運転を呼びかけた。



県警本部 高山浩司 高速隊長の挨拶



安全運転を呼び掛ける青年部会員



佐賀県警の電光掲示特殊車両



閉会あいさつ

西日本高速道路㈱佐賀高速道路事務所  
江口 智夫 副所長